

開催概要

実施時期：2013年8月17日（土）～8月31日（土） 15日間

実施場所：奈良市（中心会場：奈良県立大学）ほか

名称：第3回東アジア・サマースクール2013

主催：奈良県・奈良県立大学

募集人数：45名

参加資格：本研修の受講者は、下記の全ての要件を満たす者としてします。

- ①日本語による大学レベルの講義やグループ討議、レポート作成等への対応が可能であること
- ②「東アジア地方政府会合」メンバー政府に関わりのある大学生・大学院生等で、地方政府からの推薦者であること
- ③研修の全日程に参加可能であること

参加費用：講義や視察・体験学習などにかかる費用、会期中の宿泊費、食費は主催者である奈良県が負担しますが、以下については自己負担もしくは地方政府で対応をお願いします。

- ①会場まで（海外から参加する受講生については関西国際空港まで）の旅費（往復）や食費、宿泊費等
- ②海外から参加する受講生は、事前に海外旅行傷害保険等に加入願います。
- ③個人的な飲食、交通費、土産品の購入費等は、各自で負担いただきます。

そのほか：①研修期間中の盗難、紛失、事故等については、主催者である奈良県は一切責任を負いません。

- ②受講者のみなさんには各講義終了後にレポート提出をお願いするほか、最終日までに2週間の学習成果を取りまとめていただき、発表していただきます。関係者で閲覧させていただくほか、その他事後も含めて公表することがあります。

カリキュラムの構成 ※講師の都合等により変更する場合があります。予めご了承ください。

地球的な課題解決を担う未来のリーダーを目指すみなさんと共に、以下の学習目標に向けたカリキュラムを展開します。

【学習目標】東アジアの「共通性」や「関係性」に気づき、理解する事

(1) 【講義】(70分×15回)

東アジアの歴史、文化、政治・経済、環境、科学技術など各分野に精通した専門家による講義です。

(2) 【グループ討議】(70分×12回)

各講義の終了後には受講生の能動的な学習を実現すべく、専門家への質問や意見の交換ができる機会を提供します。

(3) 【レポート提出】(計6回)

講義の実施日には講義内容を各自で整理し、より深く理解する為に、設問に答える形で1日を振り返るレポートの提出をしていただきます。

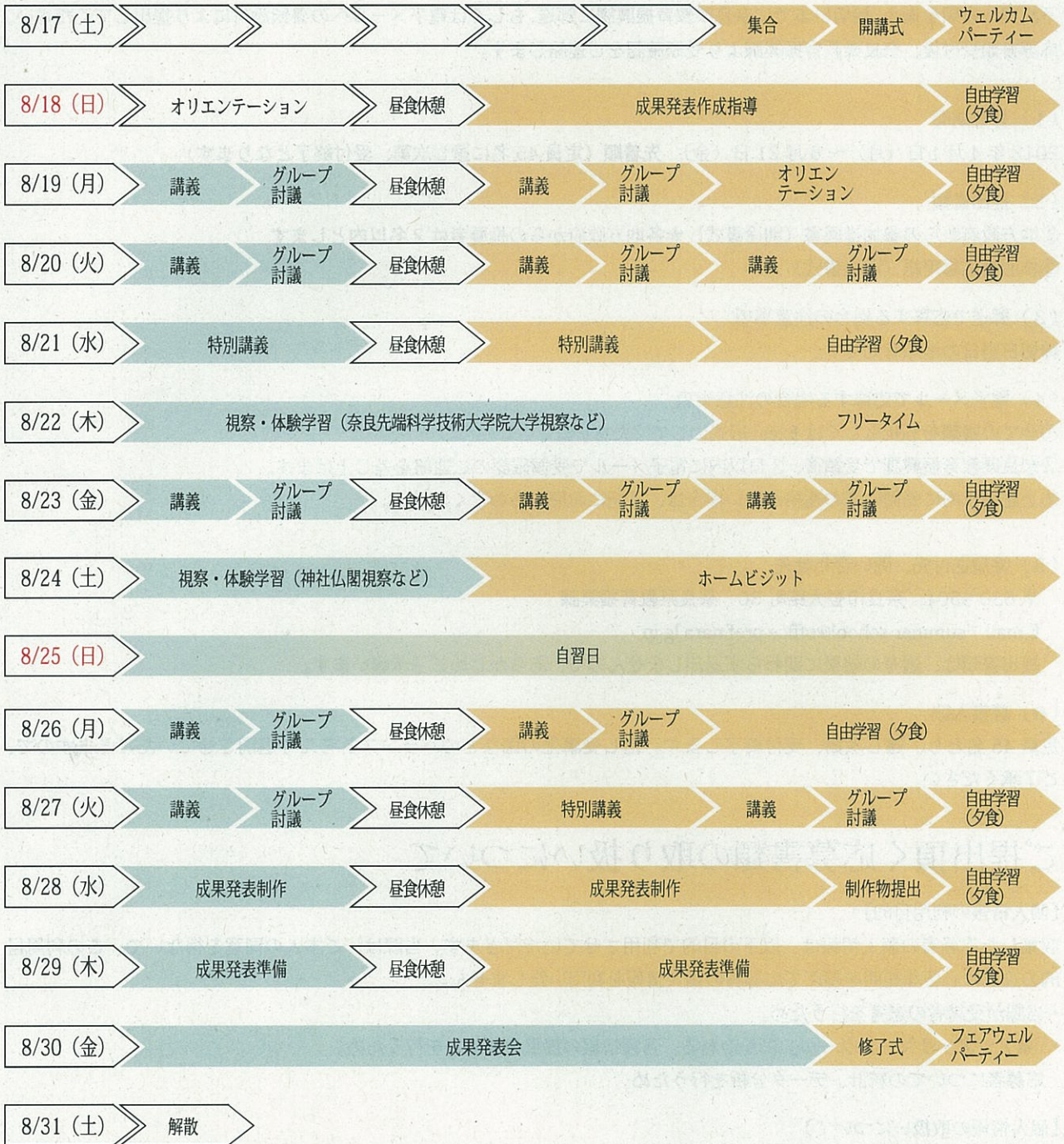
(4) 【視察・体験学習】(計2日)

新たな魅力や気づきを与え奈良県の魅力再発見につながるプログラムとして、ホームビジットや県内の専門機関の協力による実際の現場を体感する視察などの体験学習を展開します。

(5) 【成果発表】

2週間のカリキュラムを通じて得られた成果を論文形式で整理していただき、発表していただきます。提出していただいた論文は後日編集し、共有していきます。

カリキュラム日程



※講師の都合等により変更する場合があります。予めご了承ください。